

# 平成29年度の事業報告書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

特定非営利活動法人 まめなかな

## 1 事業の成果

以下の事業を実施した。

- ・27年3月から開所している小規模多機能型居宅介護事業は、順調に伸びてきている。
- ・「まめなカフェ」を開催した。週1回の開設であるが近隣住民の方々も来ていただき施設内の利用者様と共に過ごしていただいている。
- ・「グループホームまめなかな」を平成29年1月に移転した。新住所は岐阜県高山市赤保木町969番地1
- ・デイサービスセンターを平成29年3月31日にて閉鎖した。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の 金額 (単位千円)
(介護予防) 認知症対応型共同生活介護事業	介護保険対象サービス事業として「グループホームまめなかな」を運営。 民家改造型の施設で自宅に準じた生活と、残された機能を引き出す介護を行ない、認知症の軽減と進行を遅らすことができた。定員は9人で満室。要介護2～5平均年齢90才 2名の方が看取りで永眠されました。	(A)平成12年 10月1日より 通年 (B)高山市赤保木 町969番地 (C)8人	(D) 要支援、要 介護の認知 症高齢者 (E)9人	39,096
(介護予防) 認知症対応型共同生活介護事業	介護保険対象サービス事業として「グループホームなごみ」を運営。 開所して4年、利用者の生活歴や習慣だ やこだわりを受入れ穏やかに接し、各自の自尊心を損なわないように対応している。だが高年齢化に伴い重度化してきた。定員9名満室、要介護1から4、平均年齢90歳	(A)平成25年 3月15日より 通年 (B)高山市赤保木 町1059-1 (C)8人	(D) 要支援2か ら、要介護 の認知症高 齢者 (E)9人	44,340
(介護予防) 小規模多機能居宅介護事業	27年3月より、「小規模多機能介護事業所さくらそう」を開設。 地域に密着した事業所として、登録者に対して、自宅への訪問、事業所ダイルームへの通い及び短期宿泊を受入れた。 顔なじみで利用者の気心がわかった介護職員が対応し、家庭的な雰囲気での介護や家事サービスを行なっている。	(A)平成27年 3月1日より 通年 (B)高山市赤保木 町970-1 (C)17人	(D) 要支援、 要介護の 高齢者 (E)登録29人 通い15人 泊り 9人	62,474

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
「老いても生き生きと暮らし続けることが出来る」町づくり事業 「まめなカフェ」	27年8月、古い蔵を改築し「まめなカフェ」を開設した。 グループホームや小規模多機能事業所さくらの皆様を始め、近隣住民の皆様に来ていただいた。コーヒー昆布茶などを飲みながらそこに展示してある昔懐かしい道具等を見ながらおしゃべりに興じる方、又隣のコミュニティハウスまめなかなに行きカラオケを楽しむ方などゆったりした時間を過ごしていただく。	(A)平成27年8月より通年 毎週金曜日の午後 (B)高山市赤保木町1058 (C)3名	(D)地域住民・まめなかな入居者 (E)約30名	50
宅老所事業	株式会社ゆったりが平成25年8月シェアハウスまめなかなを定員17名で新築開始し運営をまめなかなでおこなった。平成28年12月定員5名でシェアハウスみやびを開所した。シェアハウスまめなかなの2階へグループホームまめなかなを移転した。	(A)平成25年8月より通年 (B)高山市赤保木町969番 (C)1人	(D)高山市民の高齢者 (E)3人	0
宅老所事業 健康増進に関する事業	シェアハウスまめなかなの1階を利用しグループホームの入居者と地域の人と一緒に過ごせるよう広いスペースと、バリアフリーにした家屋を「コミュニティハウスまめなかな」として団らん、音楽、健康体操、趣味の場として開放している。	(A)平成25年3月より通年 (B)高山市赤保木町1058 (C)2人	(D)グループホームなごみ入居者 地域住民 各種団体 (E)15名	0
高齢者障害者等の就労に関する事業	高齢者を対象としたパソコン教室 毎週火・水曜日に午後2時間開催 それぞれのレベルに応じ、個別に対応 25人が登録、毎回15人が利用、最高齢79才 (有)MEトークと共同事業 平成28年10月に閉鎖	(A)平成17年2月1日より 平成28年10月 (B)高山市三福寺町236-2 (C)ボランティア76名	(D)60才以上の高齢者 (E)15名	0
「老いても生き生きと暮らし続けることが出来る」町づくり事業	日頃、協力支援していただいている地域の方々へのお礼と、「まめなかな」の活動を知っていただくため、「まめなかな感謝祭」として 演芸、余興、歌など飛び入り歓迎で楽しんでいただいた。	(A)12月6日 (B)高山市上切町公民館 (C)3名 他にボランティア	(D)地域住民 まめなかな入居者 その家族 (E)約40名	0